

8月1日は『水の日』 8月1日～7日は 『水の週間』です



水道管理課 ☎66♦1129
水道工事課 ☎66♦1130

地

地球は「水の惑星」といわれています。しかし、地球の水のおよそ97・5%は海水で、淡水は2.5%です。しかも、淡水のほとんどは南極や北極の氷で、私たちが利用できる河川・湖沼の水や地下水は、地球全体のわずか0.8%にすぎません。

この貴重な水を私たちは、毎日飲み水・洗濯・お風呂・トイレなどに、1日平均1人当たりペットボトル(2ℓ)170本にあたる34ℓ使用しています。水需要期の今、「水の日」を機会に水の有効利用について、考えてみましょう。

ここでは、節水の知恵を紹介します。さあ、実践してみましょう。

お風呂で

残り湯は 捨てずに再利用

○1日に私たちが使用する水のおよそ4分の1が、お風呂で使われます。風呂水の再利用が、節水の大きなカギとなります。一般家庭で使用されている浴槽には、約200ℓの水が入ります。毎日、残り湯の半分を再利用すると、年間約3万6千ℓ(ペットボトル1万8千本分)の節約ができます。

残り湯は、洗濯・掃除・まき水などに活用しましょう。

○沸かしすぎも要注意。大量の水を足さなければ、熱く入れないということのないようにしましょう。また、「お風呂ブザー」などを活用して沸かしすぎや水の張りすぎを防止しましょう。

洗濯で

毎日のことだから 上手に節水

○家族構成や人数によって、使う水量もかなり違ってくる洗濯。風呂の残り湯はしっかりと再利用しましょう。

○1日に何度も洗濯機を回すのはやめ、ある程度の容量がたまったところで、まとめ洗いをして回数を減らしましょう。

